



第1回青年学級



10月6日(日)に第1回青年学級を行いました。毎年恒例の「全国まるごとうどん EXPO 2019 in 秋田・湯沢」で、今年も本校の卒業生18名が集まりました。卒業生同士で、近況を話題にしたり、思い出を語り合ったりして、懐かしい級友との時間を楽しみました。

毎年、うどんEXPOへの参加を楽しみにしている卒業生も多く、どのうどんを食べるのか、また、今年は何杯うどんを食べるのかなど、楽しい話題は尽きませんでした。当日は天候に恵まれ、どの卒業生も大満足の様子でした。卒業生のなかには、お目当てのうどんを目指して、30分も列に並んだり、チケットを追加購入し、5杯も食べたりした方がいました。お目当てのうどんをゲットし、普段は食べられないご当地のうどんをおいしそうに味わう卒業生の姿が印象的でした。



どのお店から回ろうかな～？



みんなで食べるとおいしい！



長蛇に並んでようやくゲット！



つけめんが一番！



お目当ての？！タクシーと！



足湯につかいました！



第1位「大阪かすうどん」
ゲットしていました♪



次回も集合しましょう！

次回の進路だよりでは、
中学部後期作業学習週間、
高等部後期実習の様子につ
いてお伝えします。

青年学級 in TABIJI

9月7日（土）に開催された、「青年学級 in TABIJI（たびじ）」について、お知らせします。

「YUZAWA アダプタプラン TABIJI」は、秋田県における「障害者の生涯学習支援モデル事業」の取り組みの一つで、「地域でいろいろ学んでみたい！」という気持ちをもった人を応援していこうというものです。普段は、第1・3土曜日の午後、コワーキングスペース TABIJI にて行われています。今回は、湯沢市と稲川支援学校の共催で行い、本校卒業生と高等部3年生の希望者4名が参加しました。

活動の内容は、「iPadで絵画を描こう！」ということで、絵画アプリを上手に操作し、創作活動をしました。個性あふれる作品ができ、周りのみんなと見せ合って盛り上がりました。



次回の「青年学級 in TABIJI」は、12月7日（土）に開催予定です。

福祉利用ガイドのポイント

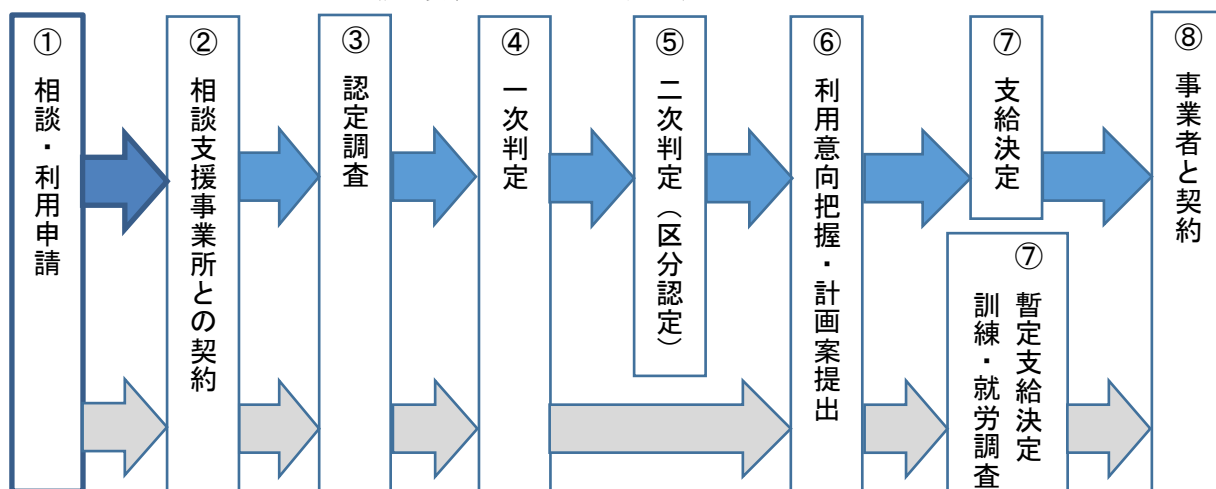
No. 2



障害福祉サービス（自立支援給付）の申請から利用までの流れ

障害福祉サービスを利用するためには市町村への申請が必要となります。

（介護給付申請の場合）※申請からサービス利用まで3か月程度



（訓練等給付申請の場合）

在学中から利用できるサービス（放課後等デイサービスやショートステイなど）の利用希望者や、高等部3年生で卒業後の生活介護や就労継続支援A型、B型等のサービス利用希望者は申請が必要です。利用したいサービスや事業所が決まったら、市町村の福祉担当課で申請をしましょう。くわしくは、福祉利用ガイドP. 2を御覧ください。